

首都圏段戸会会報

平成17年9月 第16号

あなたの参加で ますます発展する

「首都圏段戸会」

会長 外村 仁(高八回)



去年の会報にご挨拶を書い
てから、もう一年が過ぎようとしてい
ます。早いものです。この一年間
は、私自身体調を崩して思うよう
に活動が出来ず、皆さんに大変ご
迷惑をおかけしました。しかし、
いささか我田引水ではありませんが、
幹部や世話人の皆さんの大活躍の
おかげで首都圏段戸会は、私が会
長に就任以来指向してきた方向に
向かって、着実に発展を続けてい
ると自負しております。お世話に
なつた皆さん、本当にありがと
うございました。

母校を共有する会員が卒業年次や
世代の壁をのり越えて自由自在に
交流しながら同窓会の伝統をつ
くり上げ、次の世代にバトンタッ
チしてゆくことを目標にしています。
そのため、年一回の総会・懇親会
を開催して会員に親睦の場を提供
することに加え、共通の趣味や関
心に基づく通年の活動を通じて会
員の新たな交流を促進するような
仕掛けや仕組みを用意しています。
また最近、母校の活躍ぶりを見
るにつけ、首都圏へ進学、就職す
る卒業生もますます増えるものと
思われ、日本で顕著な「高齢化」
現象は当会には無縁であり、むし
ろ逆の現象となろうと思われま
す。そこで今のうちに一人でも多く
の若手OB・OGに当会の活動に積
極的に参加してもらいたいと思っ
ています。この一年、若手OB・
OGが数多く世話人となつてくれ

た結果、現状では五二回(二〇〇
〇年卒)卒業年次の内、三八回に
年次別世話人が居り、全体の七
三%をカバーしています。一年前
はカバー率が五〇%を下回ってい
ましたから長足の進歩です。今後、
更に多くの同窓生が参加し、ま
ます当会が発展していくことを楽
しみにしています。

会員の交流を促進する仕組は、
3頁・4頁で紹介してありますが、
従来の囲碁、俳句の会、華教室と
いった趣味の会に新しく山の会、
音楽の会、ゴルフ会、ITの集い
がそれぞれ会員のご尽力によつて
加わりました。また、第六回段戸
フォーラムで、総務省から消防庁
へ出向していた重徳和彦さん(高
四一回)が現地へ長期出張して得
た体験をもとに中越地震の残した
教訓について報告しました。

十一月三日には本年の総決算と
して総会・懇親会が開催されま
す。昨年は若年層の出席が急増して総
出席者二二〇名と新記録でした
が、皆さんの参加を得て更に記録
を更新したいものです。今回はN
HK報道局気象・災害センター長
の小嶋富雄さん(高二〇回)から
世界で最も進んでいる日本の災害
報道について講演して頂きます。
それでは皆さん、十一月三日に
市ヶ谷のアルカディアでお目にか
かりましょう。

平成16年度会計報告

収支計算書 (単位:円)
平成16年1月1日から平成16年12月31日まで

科 目	金 額
I 収入の部	
会費収入	1,494,000
基金収入	752,000
運営寄付	91,000
受取利息	15
当期収入合計	2,337,015
II 支出の部	
総務費	1,098,395
印刷費	203,176
通信費	283,050
世話人会費	206,473
雑費	47,953
支出合計	1,839,047
当期収支差額	497,968
前期繰越収支差額	697,917
当期繰越収支差額	1,195,885

貸借対照表 (単位:円)
平成16年12月31日現在

科 目	金 額
I 資産の部	
現金	4,809
通常貯蓄	679,756
郵便振替	511,320
資産合計	1,195,885
II 負債の部	
未払金	208,285
負債合計	208,285
III 正味財産の部	
正味財産	987,600
負債及び正味財産合計	1,195,885

監査報告書

首都圏段戸会の平成16年度(自平成16年1月1日至平成16年12月31日)の計算書類は適正かつ正確であることを確認いたしました。

平成17年5月12日

会計監査 成瀬 徹
会計監査 丹羽 鼎

平成17年度世話人

(高2回) 服部 登	(高10回) 木村富士雄	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高19回) 岡部芳郎	(高11回) 中根 淳	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高20回) 天野隆太郎	(高12回) 鶴田文男	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高21回) 丸川美雪	(高13回) 藤田訓弘	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高22回) 青山裕治	(高14回) 水谷鏡子	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高23回) 榊原 誠	(高15回) 満江信之	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高25回) 戸田讓三	(高16回) 鈴木貞雄	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高26回) 山口知子	(高17回) 中村宏行	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高30回) 米津智徳	(高19回) 岡部芳郎	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高31回) 高原正之	(高20回) 福 山 透	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高32回) 堀内友二	(高21回) 丸川美雪	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高34回) 板谷敏正	(高22回) 青山裕治	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高35回) 鈴木俊英	(高23回) 榊原 誠	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高37回) 市川智基	(高25回) 戸田讓三	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高41回) 磯谷陽子	(高26回) 山口知子	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高42回) 長野麻子	(高30回) 米津智徳	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高44回) 安藤 穰	(高31回) 高原正之	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高45回) 西浦瑞恵	(高32回) 堀内友二	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高46回) 杉浦清美	(高34回) 板谷敏正	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高48回) 荻野友佑子	(高35回) 鈴木俊英	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高50回) 稲垣庸右	(高37回) 市川智基	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登
(高51回) 鈴木由美子	(高41回) 磯谷陽子	(高8回) 外村 仁	(高7回) 齊藤悦子	(高6回) 有馬弘政	(高5回) 杉浦侑子	(高4回) 太田 工	(高3回) 丹羽 鼎	(高2回) 服部 登

首都圏段戸会に関するお問い合わせは、ホームページの問い合わせ欄、
またはメールアドレス nqd28299@nifty.com へ送信下さい。

平成16年度総会・懇親会報告

第32回の首都圏段戸会の総会が2004年11月27日にアルカディア市ヶ谷において開かれました。参加者は210名で、過去最高です。13:30に開会した総会は会務報告、講演会、懇親会の三部構成で行われました。

講演会は名古屋共立病院放射線外科センター長で、最先端の脳外科医療技術であるガンマーナイフの世界的権威である医学博士 小林達也氏（高8回）による「脳の健康と病気— 診断と治療の進歩 —」です。脳の構造に始まり、医療技術や検査技術の素晴らしい進歩について、お話を伺いました。

休憩時間に会場の模様替えをして、さあお待ちかねの懇親会タイムです。はるばる、新幹線、飛行機に乗って首都圏以外から参加して下さった同窓生もあり、うれしい限りです。招聘恩師は東原健先生（保健体育）、森島敬義先生（数学）、三井政昭先生（保健体育）、青山伸一先生（理科）、小島輝久先生（英語）の5人です。岡崎からは、同窓会副会長の白井道義さんもおいで下さいました。そこここで乾杯、記念写真を撮るグループ、名刺交換をする人たち、とボルテージは上がるばかりです。

さて、最近の首都圏段戸会と言えば、若手and/or女性世話

人の活躍を特筆すべきでしょう。“おじさんが集まって昔話をしている場”、というイメージを払拭してくれたことは確かです。また、活動のアクティビティーの高さは、電子メールの普及と2003年より立ち上げたホームページに負うところも少なくないと思います。

総会はあるという間でした。でも、これで終わりではありません。旧交、新交取り混ぜて2次会、3次会へと紅灯の巷へ消えてゆく同窓生の人垣。夜はまだまだこれからです。

報告：山口知子（高26回）



◎◎◎ 平成16年度総会出席者の一言 ◎◎◎

丹羽 鼎（高3回）

我々高3回は、今年も12名が参加した。懇親会では、皆で近況を交換し、旧交を温めるうちに、はるか昔の懐かしい高校時代に戻って、何時の間にか予定の時間が過ぎてしまった。HP、段戸フォーラム、囲碁、俳句、華等の趣味の集まりの紹介もあり、首都圏段戸会が、身近なものに感じられた。



堀内友二（高32回）

数年前、昔の仲間に会えるのを期待して首都圏段戸会に初参加したところ、知り合いの出席者はゼロ。ショックでした。でも、ここからが同窓会のいいところ。浮いていた私に大勢の方が声を掛けてくれて、世代を超えた人の輪が広がりました。今では同期参加も増え、思い出話と新たな出会いを楽しんでいます。



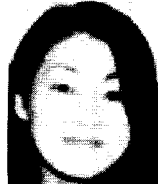
本多慶成（高11回）

いつもの様に、総会はとても楽しい会合でした。この総会はお誘え向きだなあと同期の集りと兼用してるチャッカリ組の先輩たちも居ますね。同好会（俳句・音楽・囲碁・お華など）の活動も、総会のフロアーが新人獲得の場に成ってる様でした。発展する同窓会を地で行ってますね。



荻野友佑子（高48回）

「初めてお会いするお姉さまなのに、なつかし話をしてるのはナゼ?」「昔丸刈りの少年の髪がウェーブしてるのはナゼ?」等々、魅惑のはてなが満載です。初参加でも、怖くないよ〜。理系・文系・芸術系キラキラ、ぜひぜひ、会場でお目にかかりましょうね!



安藤 進（高20回）

10年間の単身赴任から解放された昨年、同期の天野君の誘いで初参加。多くの同窓の方の活躍を知り大変嬉しくもあった。総会では私自身気になる脳について講演していただき、食生活にも気をつけねばと決意を新たにしました。懇親会は、同期の女性パワーに圧倒されながらも楽しいひと時であった。今年も楽しみである。



稲垣庸右（高50回）

この度、初めて本会に出席致しました。50回卒の参加者は私一人でしたが、若手の方々は数人居られ、また世代を超えて各界にてご活躍されておられる方々と楽しく歓談できました。また懐かしい恩師の方々ともお会いすることができ、充実した時を過ごせました。



首都圏段戸会ネットワーク

首都圏段戸会ホームページ

首都圏段戸会では、会員同士の情報交換の場となる事を目的に、2003年9月よりHome Pageを立ち上げました。2004年1月からは、HP企画小委員会（村木央明（高19回）、福山透（HP管理人ボス、高19回）、辻村貴典（高20回）、天野隆太郎（高20回）、山田俊文（高21回）、青山裕治（高22回）、西浦瑞恵（HP管理人、高45回）、山口知子（HP管理人、高26回））を作って、最新の情報、何か面白そうな事を手に入れられる「活気あるページ」、人が人を呼び、企画が企画を呼ぶ「賑わいのあるページ」を目指して頑張っています。段戸フォーラムや、段戸サークル「段戸音楽会」、「段戸華教室」、「段戸句会」、「ゴルフの会」、「山の会」の申し込みも全てHome

Pageからできる様になっています。第32回の総会の参加者が過去最高を記録したのも、直前にHome Pageから申し込むことができたことも一因でしょう。総会の模様はHome Pageの写真集を開くと、臨場感あふれる写真が楽しいキャプション付きでプロ版、アマチュア版含めて一挙に大公開されています。是非一度Home Pageを訪れて下さい。

URLは <http://homepage3.nifty.com/dandokai/> です。

最新の情報、面白い企画がありましたら、Home Pageの「お問い合わせ」のボタンをクリックして、HP企画小委員会にどしどしお寄せ下さい。

文責：山口知子（高26回）

段戸フォーラム

平成15年9月から始めました段戸フォーラムも回を重ねて、本年3月18日の「現地報告：新潟県中越地震が私たちに残した教訓」（講師：重徳和彦＜高41回＞）で6回目の開催となります。当初は、「年に1度の総会の他に、会員が集まれる機会を作ろう。」「若手会員に首都圏段戸会に関心を持ってもらうために、彼らが関心を持ちそうなテーマで『塾』的なものを開きたい。」ということで始めたのですが、実際に開催してみると幅広い年代の会員が集まり（これまでに、併中3回～高49回）、正に世代を超えた会員の交流の場となって

います。また、少人数の集まりのために密度の濃い交流ができ、講演後の懇親会は、いつも予定時間オーバーという盛り上がりを見せています。ここで出来た人の輪がさらに広がり、新しい段戸サークルの結成、「ITの集い」等の同じ仕事をしている会員の集まりに発展しています。また、ここで首都圏段戸会に魅力を感じてくれた人の中から、新たに10名近くの方が世話人を引受けてくれています。「こんな人の話を聞きたい。」「こんなテーマを取上げて欲しい。」などのご意見を世話人、Home Page（「お問い合わせ」）の方にお寄せください。

文責：村木央明（高19回）

平成17年度 こんな活動をしています

☆ 3月18日：第6回段戸フォーラム開催

テーマ：現地報告・新潟県中越地震が私たちに残した教訓
講師：重徳和彦氏（高41回）総務省消防庁消防課課長補佐（当時）

☆ 4月10日：第2回段戸華教室

テーマ：春の花を使って
場所：アトリエ華のハーモニー（田園調布）

☆ 4月17日：首都圏段戸会ホームページ

「故郷の名産品」コーナー開設
名産品：カクキュー八丁味噌

☆ 4月24日：第1回段戸ゴルフコンペ開催

場所：大熱海国際ゴルフクラブ（熱海コース）

☆ 5月：段戸句会「5月の入選句」発表

テーマ：鯉幟
選者：平田冬か

☆ 5月8日：段戸音楽会

場所：星陵会館

☆ 5月24日：ITの集い

場所：マリクラブ日比谷

☆ 5月28日：段戸「山の会」第1回山行

場所：塩山 → 上日川峠 → 大菩薩峠 → 塩山

☆ 7月31日：第3回段戸華教室

テーマ：涼風を呼ぶアレンジメント
場所：アトリエ華のハーモニー（田園調布）

趣味の会活動

段戸囲碁会

首都圏段戸会の趣味の会として最も早く発足し、早、7年が経過しました。この間、会員は毎年増え続け、今では20人が登録されています。最年長は岡高3回卒、最年少は岡高23回卒で、女性の会員も勿論おります。最近は、“ひかるの碁”という漫画の影響もあり、小学生に大人気の囲碁ですが、昔から老若男女関係なく楽しめる“頭脳の娯楽”として

最も人口の多い娯楽となっています。ボケ防止には最高でしょう。毎月月例会を学生会館で行っています。上手、下手全く関係ありません。初心者大歓迎です。“囲碁で人の輪を広げませんか！”(文責：岡高13回藤田訓弘(メール：kfujita@muc.biglobe.ne.jp))



段戸俳句会

昨年5月よりインターネットを使った俳句の会を行っております。俳人として有名な平田冬かさん(旧姓 仙波環、高14回生、松阪市在住)に選句(特選5句等)・添削をお願いして大いに盛り上げております。自然を見つめ直し感性を磨き、奇数月に一人5句までの投句を楽しんでおります(詳しくは首都圏段戸会のHP)。現在メンバーは19人ですがうち3人は愛知県在住です。ネットならでの広域にわたる句会参加者です。昨年11月の首都圏段戸会翌日には上野公園で吟行も行いました。段戸会

員であればいつでもどこからでもご参加を歓迎いたします。特選例：

我が家族日に三升の麦茶かな みさきたまゑ
 味噌おでん八丁味噌に如くはなし 小森葆子
 春暁やなほ漁火の五つ六つ 中島彩(綾子)
 オリオンのさやか天球統べるかに 杉原洋馬(洋)
 (句会世話人：高13回 本多悠天)



段戸華教室

フラワーデザイナーの水谷鏡子さん(首都圏段戸会副会長 高14回)にご指導をいただき、2004年6月よりフラワーアレンジメントの講習会を開催しています。日曜日の昼下がりに、閑静な田園調布の住宅街のアトリエで、たくさんの花に囲まれた優雅なひと時を楽しませていただいています。レッスン終了後はお茶を飲みながら故郷の話に花が咲きます。

レッスンの様子はHPにも掲載されていますので、ぜひご覧になってみてください。より多くの方と一緒に、お花のある暮らしの安らぎを体験したいと思っております。次回は12月4日にクリスマスリースを作ります。
 文責：高45回 西浦瑞恵



段戸「山の会」

新緑まっさかりの5月28日に、山梨県大菩薩峠にて発足間もない段戸山の会のはじめての山行が開催されました。大菩薩峠は、武州の多摩川筋から甲州の笛吹川筋に抜ける峠路で、中里介山の長編小説があまりにも有名。そのお陰もあり、はじめての山行でしたが各世代にまたがる10名の参加となりました。登山がはじめての方も半分くらい参加されましたが、終始ゆっくりペースで予定の約6時間のコースを全員が踏破。好天にも恵まれ、標高2千m近くの新緑と満開の山つつじ(自生)を満喫

することができました。下山後には登山口の茶屋で地元の名産品をつまみに生ビールで乾杯し、充実した一日を締めくくりました。毎年春と秋に定期的に登山を計画する予定ですので、山登りに興味のある方は是非ご参加ください。
 文責：高34回 板谷敏正



段戸音楽会

「段戸音楽会」は音楽を共通なキーワードとし、年代・バックグラウンドは気にせず、「心のビタミン」「いろいろな情報」「親近感・助け合い」「同窓生ってやはりいいものだ」など〈たのしい音楽プラスアルファ〉を求めて活動中。♪2004年首都圏段戸会総会でピアノ演奏、尺八演奏♪2005年の「会」の活動方針、活動計画を決める新年会♪親睦会♪こだわりの音楽鑑賞会～好きな思い入れのある「こだわりの音楽」をエ

ピソードを交えCD(歌、楽器)で紹介し、共に鑑賞する～♪を夫々終了し、楽器演奏希望者による独奏・合奏(ピアノ、クラリネット、フルート)の練習は楽しく展開中。夏、秋に向けての企画は検討中です。会員大募集！
 (世話人：高17回 山田博子)



段戸ゴルフ会

趣味がゴルフというグループで「段戸ゴルフ会」を発足いたしました。高6回太田さんを中心に、現在は、高10回生と13回生がメインとなっております。

第一回ゴルフコンペを、平成17年4月25日(月)、大熱海国際ゴルフクラブ・熱海コースにて行いました。ウィークデイの月曜日であったこと、PRがいまいち徹底しなかったことが影響したのでしょうか？出場者16名(内女性2名)のこじんまりしたコンペとなりましたが、岡崎の岡校

段戸会から2名の他、名古屋、京都からも各1名参加して頂き、明るく、楽しく、終了いたしました。

第2回コンペを計画中です。とにかく、楽しい集まりを目標に、情報網も整備していきますので、是非、是非、ご参加、ご連絡くださいませ。
 文責：高10回 木村富司雄



段戸ITの集い

2005年5月24日19時より“ITの集い”と題し、日比谷マリンクラブにてIT関係に携わるユーザー、学界、ベンダーなど様々な分野で拡大交流が開催され、高15回卒の近藤さんから高45回卒の筒井さんまで幅広い年代にわたる総勢21名が参加しました。同じIT業界とは言っても普段の仕事では得られない同窓生ならではの情報交換がされました。最先端のテクノロジーの話題から起業をされている方の経営者ならではの苦労話

など、お酒を交えて密度の濃い楽しい3時間となりました。このような同窓会関係の集まりは、ドタキャンが付きものではありませんが当日はなんと全員出席と云ううれしい誤算もあり、余剰金も出て、「元を取り戻したい人は、次回も是非参加して下さい。」との発起人高19回村木様の挨拶でお開きとなりました。
 文責：高44回 安藤 穰





「匠の復権」

天野 彰 (高14回)

私が専門とする建築や住まいを語るとき、すべての文化を含め近代化・西欧追随の時代から本質への回帰の時代への変化を痛感するのです。

今まで常に新しいことを求めて、新技術やニューデザインが開発や作品発表の評価基準でしたが、今では衣・食・住のすべてが自然と共存を求め、合理化の時代から本質を求める時代へと変化しているのです。

それを今さらサステナビリティの時代などと言いたくありませんが。ニーズは大量生産グッズから自分だけのオリジナリティを持つ時代へと変わって、しかもそれは決して高価なものではないのです。

そして今なぜか「ものづくり」で、そうした名前の大学まで登場しているのです。ではいったい今までの大学はなんだったのか？といぶかりたくもなるのですが、なるほど世は再生、リフォームの時代となりながら、そうしたことが掌れる職人(かつて匠といわれた)が激減しているのです。今や大工・左官など名匠たちは跡継ぎがなく廃業さえ迫られているのです。

工業化・近代化の影に人として本来のつくる本能を忘れさせ、現場作業を3Kなどと呼ばせ、若者たちをホワイトカラーに仕立てた大人たちや社会に大きな責任が問われるのです。今若者たちに「ものづくり」の価値や楽しみをいかに知らしむるかが急務であり、アカデミズムばかりを求めてきた現場を知らない教育者による教育から脱し、職人やスーパーバイザーによる教育に変えない限り、国をも滅びかねない危機に瀕しているのです。



天野 彰氏 略歴 (高14回)
 日本大学理工学部経営工学建築科卒
 大阪万博「生活産業館」プロデューサー
 「住まいと建築の健康と安全を考える会」発足
 テレビ、講演、新聞、雑誌など広く活動している
 通産省(現経済産業省)産業構造審議委員会委員
 厚生労働省大規模災害救助研究会委員など歴任

学年便り (高14回)

「楽響クラブ」です！

楽響クラブとは、昨年6月から月1回NHKホールで、NHK交響楽団の演奏会を聴く14回生の会です。都合のつく人が当日売りの自由席券(1500円!)を買って集まり、ロビーでサンドイッチやお握りをお腹に詰め、いざ開演。美しくも切ないメロディに目を潤ませたり、贅沢にも心地よい眠りに誘われたり、2時間はすぐに過ぎて行きます。思いがけないことも起こります。ホールが大きく揺れ、後で中越地震の災禍を知りました。休憩時間に外科医がいなかったのアナウンス。なんとアシケナージが指揮中に指揮棒を手に刺してしまつたと。後半はコンサートマスターが弾きながら弓で指揮。突

然の困難の中、素晴らしいチャイコフスキーの4番を聴かせてくれたN響に感動の拍手を贈りました。また、弦の切れたヴァイオリンを演奏中に交換する様子を見ました。この演奏を最後に定年退職する団員への花束贈呈にも立ち会いました。生ならでの味わいです。そして終演後は余韻を楽しみつつ東武ホテルの喫茶へ。年1回の総会後の同期会だけでは物足りないねという会話から、大相撲を観てチャンコ鍋、浅草からお台場往復の屋形船で天ぷら、歌舞伎を観た後新橋で長時間宴会など、ここ数年楽しんでいます。14回生も人生の第2ラウンドを歩き始めました。こんな集まりが、最後の2人になるまで続いたらと思います。 文責：磯尾 進 高14回

トピックス!

NHK来年4月から始まる朝のドラマは、岡崎が舞台です。自分の夢を持ちながら「八丁みそ」の蔵元で頑張る一人の女性の物語です。タイトルは「純情きらり」、ヒロインは宮崎あおいさん(19歳)です。

編集後記

会報の編集を前任者から引継ぎつつ2年目、今年は誌面も4面から6面へと増えました。これも「首都圏段戸会」の活動が益々活発になり、皆様へお伝えする情報が盛り沢山になったお陰です。首都圏に在住する岡高OB・OGは把握出来ているだけで約2,500名、その方々のお手元

に漏れなく会の活動を伝えてゆく唯一の媒体が、この会報です。記事をご覧になった皆さんが、一人でも多く段戸会の活動に興味を持たれ、参加頂けることが我々の喜びです。

(編集者：高8回 杉浦嘉、高42回 長野、高46回 杉浦清)

平成16年度運営基金協力者

(中33回)河合正二

金子隆 金子尚子

(高12回)荒川 豊 山崎宣典

(高18回)新井史子 伊藤博邦

(高26回)織田利彦 畔柳 誠

(中35回)真木三次

柴崎美津子 高橋歌子

(高19回)安藤 昭 石博直美

(高22回)青山裕治 上田洋子

(高41回)太田絵里 黒柳秀人

(中39回)近藤武次

森 紀郎 山口昭二

(高16回)大口康子 鈴木貞雄

(高23回)永井 寛 溝上和子

(高42回)嶋田直哉 長野麻子

(中41回)伊藤俊彦

奥出由恵 杉浦正健

(高17回)青木美代子 大野泰熙

(高24回)高田邦夫 若松二朗

(高44回)安藤 穰

(中42回)岩城榮一

有馬弘政 小野 清

(高15回)尾崎寛人 加藤澄子

(高25回)加納敏行 竹本仁之

(高48回)萩野友佑子

(中43回)鷗野庄二郎

小六要子 志賀純子

(高14回)阿部完二 天野 彰

(高21回)渥美忠男 市川 剛

(高34回)板谷敏正 神戸伸輔

(中44回)豊田俊雄

嶋田正子 杉浦福夫

(高13回)新井康夫 石川勝之

(高20回)天野隆太郎 安藤 進

(高33回)人見陽子 松田かおり

(中46回)植村道夫

鈴木 猛 詫間晋平

(高12回)荒川 豊 稲垣早苗

(高23回)永井 寛 吉益千景

(高31回)杉浦章一 米津智徳

(中47回)神谷和郎

蜂須賀敏元 林 平

(高11回)梅村 豊子 幸村初彦

(高24回)高田邦夫 若松二朗

(高32回)高岡由恵 竹内則博

(中49回)浅井四郎

神谷康子 小林通浩

(高10回)安藤 逸平 内田節子

(高21回)渥美忠男 市川 剛

(高35回)金澤 傑 鈴木俊英

(中50回)太田八雄

梅村 勝 大内はる代

(高9回)片野英司 金井豊子

(高22回)青山裕治 上田洋子

(高36回)塩山泰聖

(中51回)青山敦夫

大矢一夫 工藤圭章

(高8回)安藤 逸平 内田節子

(高23回)永井 寛 溝上和子

(高37回)安藤孝幸

(高1回)小野一夫

近藤忠男 杉浦嘉久

(高7回)市川 毅 大林通浩

(高24回)高田邦夫 若松二朗

(高38回)小田 努 後藤匡洋

(高2回)佐藤重樹

杉本和彦 鈴木義之

(高6回)有馬弘政 小野 清

(高25回)加納敏行 竹本仁之

(高39回)足立知永子 久米英介

(高3回)阿部恭道

外村 仁 高橋道人

(高5回)青柳公子 安藤 博

(高21回)渥美忠男 市川 剛

(高41回)太田絵里 黒柳秀人

(高1回)小野好史

中厚生 内藤 忠

(高4回)河合正二

(高23回)永井 寛 溝上和子

(高42回)嶋田直哉 長野麻子

(高2回)佐藤重樹

山本 治

(高3回)阿部恭道

(高24回)高田邦夫 若松二朗

(高44回)安藤 穰

(高4回)石川克彦

田中厚生 内藤 忠

(高5回)青柳公子 安藤 博

(高25回)加納敏行 竹本仁之

(高46回)浅井太郎 杉浦清美

水野義之 山崎宣典

廣田幸子 山田博子

戸田讓三 戸田妙子

立花陽子 堤 三郎

大見良裕 竹内義人

志賀克彦 杉浦伸明

星野陽一 山田修実

黒柳能光 香村幸夫

吉見祐次 白井博哉

犬塚志朗 岡田一敏

須藤裕志 高橋伸芳

戸塚玲子 山本 淳

神道千秋 杉浦忠仁

竹内由紀江 都築正行

(高27回)天野俊康 白井博哉

長坂正紀 中根久夫

則竹千恵子 福島安史

(高28回)三枝奈芳紀

新実昭治 原田 忠

福山 透 松本美恵

(高29回)鬼澤敬子

藤田訓弘 本多正之

村木央明 宮崎収兄

(高30回)岡本和也

牧 武司

伊与田あき子 遠藤 昇

(高31回)杉浦章一

諫山久美子 磯尾 進

小嶋富男 斉木令子

(高32回)高岡由恵

伊奈郊二 岩垂秀一

辻村貴典 寺田明子

(高33回)人見陽子

大館真弓 糸田輝義

成田雅則 村松園江

(高34回)板谷敏正

近藤陽三 金沢忠幸

吉原 誠

(高35回)金澤 傑

中島綾子 平岩 孝

水谷鏡子 矢野道明

(高36回)塩山泰聖

山田眞平

木阪順子 近藤裕子

(高37回)安藤孝幸

尾崎寛人 加藤澄子

柴田 満 清水照雄

(高38回)小田 努

小谷勝彦 後藤守孝

田中文子 徳田 登

(高39回)足立知永子

鶴田瑞枝 本多 健

戸田正人 丸川美雪

(高40回)太田絵里

満江信之

矢田金市 山田俊文

(高41回)太田絵里

鈴木仁子

久米英介

黒柳秀人

鈴木義之

杉浦博子

兵藤知代

藤井 哲

山本 淳

山本 淳

山本 馨

幸村初彦

杉浦清美

梅村 豊子

近藤孝男

杉浦清美

杉浦 至

柴田秀樹

杉浦清美

中根 淳

中野房子

杉浦清美

平松千代子

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

本多慶成

本多慶成

杉浦清美

第33回首都圏段戸会総会・懇親会開催のご案内

首都圏段戸会会長 外 村 仁

残暑の候、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、今年も恒例の首都圏段戸会の総会・懇親会を開催する時期となりました。下記の要領にて開催致しますので、お繰り合わせの上是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

総会では、会員の新たな交流を促進するホームページ、趣味の会、段戸フォーラムなど最近の活動状況について報告する予定です。また、例年通り懇親会に先立って、講演会を企画しました。恩師の先生方も6名お招きしております。

首都圏段戸会では、従来型の同窓会から一歩進めて、同窓生間の「人脈形成・拡大」のお手伝いしたいと願っております。新たな交流の幅の広がるチャンスとして、多数の参加をお待ちしております。初めて参加される方はもちろん大歓迎、同期の方々もお誘い合わせの上、奮ってご参加下さい。

記

- 日 時 平成17年11月3日（木・祝）13：30～17：00
- 場 所 アルカディア市ヶ谷（私学会館）
千代田区九段北4-2-25（同封地図参照） 電話 03-3261-9921
JR市ヶ谷駅から徒歩2分
地下鉄市ヶ谷駅（有楽町線、南北線、新宿線）から徒歩2分
- 講 演 テーマ「テレビ地震速報の舞台裏」
講 師：NHK報道局気象・災害センター長
小嶋 富雄氏（高20回卒）
- 会 費 男 性 8,000円 女 性 6,000円
高校40回卒（昭和63年3月卒）以降（男女とも）5,000円
学生料金（男女とも）1,000円
- 招 聘 恩 師 宮 川 澄 夫 先生（数学） 昭和24年～昭和35年
伊 野 一 彦 先生（保健体育） 昭和29年～昭和31年
仲 井 さ ち 先生（家庭） 昭和40年～昭和60年
渡 辺 邦 男 先生（英語） 昭和47年～昭和53年
大久保 玉 恵 先生（国語） 昭和60年～
白 井 伸 昂 先生（国語） 昭和51年～昭和63年（全日）
平成元年～平成10年（定時）
小 林 幸 二 先生（化学） 平成10年～

運営基金ご協力お願い：是非この機会に併せてよろしく申し上げます。

昨年度総会・懇親会出席者

(同窓会副会長) 白井通義	平野源吾	藤田訓弘	丸川美雪	欠田金市
(岡高校長) 石井政一	本多正之	森美鎮子	山田俊文	
(恩師) 東原健	(高14回) 阿部完二	天野彰	(高22回) 青山裕治	上田洋子
森島敬義	諫山久美子	磯尾進	杉浦一孝	高瀬雅祥
三井政昭	磯村澄江	大館真弓	長坂篤	中村賢治
青山伸一	糸田輝義	近藤陽三	程田さとる	
小嶋輝久	金沢忠幸	中島綾子	(高23回) 加藤孝久	
(講演者) 小林達也	(高14回) 平岩孝	水谷鏡子	(高24回) 若松二郎	
(招待者) 平田冬か	矢野道明	山田眞平	(高25回) 戸田讓三	戸田妙子
(中51回) 青山敦夫	(高15回) 満江信之		山本三郎	
(高2回) 服部登	(高16回) 鈴木貞雄	鈴木弘恵	(高26回) 伊藤慶子	織田利彦
(高3回) 宇津野隼千	野村親信	伊藤裕	畔柳誠	志賀克彦
大瀧仁志	(高17回) 伊藤裕	河津邦雄	杉浦伸明	鈴木款
久保雅之	小林正彦	佐伯寛子	竹田優子	中嶋克宜
鈴木俊幸	柴田秀樹	杉浦茂浩	山口知子	山本修己
鈴木俊幸	鋤柄陽子	鈴木寛	吉見祐次	
中堀正章	竹嶋栄子	塚本啓一郎	(高27回) 山田和生	
蜂須賀芳昭	中野房子	林田幸子	(高28回) 三枝奈芳紀	中嶋誠子
米津勇美	廣田幸子	武藤隆子	(高30回) 岡本和也	木村美穂子
杉浦郁子	山田博子		諏訪道彦	米津智徳
(高5回) 青柳公子	(高18回) 石原荘介	伊藤博邦	(高32回) 高岡由恵	田畑誠子
(高6回) 有馬弘政	(高19回) 安藤昭	石樽直美	原えつ	堀内友二
(高7回) 市川毅	磯村幸男	伊藤花子	山田喜代子	
是津定利	遠藤むつ子	岡部芳郎	(高34回) 板谷敏正	高田由美子
村上澁子	金沢恵美子	木下武司	高橋智江子	内藤正光
(高8回) 安藤逸平	黒柳能光	香村幸夫	山下薫	
大矢一夫	近藤陽一	坂田徳雄	(高35回) 鈴木俊英	
近藤忠男	宍倉由美子	杉山俊博	(高38回) 後藤匡洋	
(高18回) 工藤圭章	高橋伸芳	竹内由紀江	(高39回) 足立純一	足立知永子
杉浦嘉久	長崎秀子	中島邦子	久米英介	
(高19回) 鹿野貞子	則竹千恵子	福島安史	(高41回) 黒柳秀人	重徳和彦
外村仁	福山透	松本民雄	杉浦孝明	平山健二
田中厚生	宮崎収兄	村木央明	(高42回) 大河内雅彦	嶋田直哉
中根寛次	(高20回) 天野隆太郎	安藤進	長野麻子	
松本満紀子	伊与田あさ子	遠藤昇	(高44回) 安藤穰	松田晴光
(高9回) 山本朝子	小嶋富男	近藤啓子	(高45回) 平野智也	
高木治子	齊木令子	辻村貴典	(高46回) 浅井太郎	杉浦清美
(高10回) 宇佐美忠利	寺田明子	成田雅則	(高48回) 荻野友佑子	福崎耕平
太田信朗	吉原誠		山脇庸督	
藤墳成幸	(高21回) 渥美忠男	市川剛	(高50回) 稲垣庸右	
山本馨	小栗恵子	近藤裕子	(高51回) 加藤千晴	林田稔生
(高11回) 中根淳	柴田満	徳田登		
服部豊治				
本多慶成				
(高12回) 伊藤秀一				
稲垣早苗				
近藤祥子				
嶋飼道孝				
堤三郎				
立花陽子				
内藤雅彦				
鶴田文男				
星野陽一				
成瀬徹				
(高13回) 新井康夫	石川勝之			
犬塚志朗	岡田一敏			
神道千秋	中浩之			
中根久夫	新実昭治			